



生存学研究所 2022 年度若手研究者研究力強化型 「国際的研究活動」研究費 後期募集要項

本制度は、生存学研究所に関連する若手研究者の国際的な研究活動の推進とその成果発信を促進することを目的として、国外で開催される国際的な学会・会議などにおける成果発表や国際的なネットワーク形成、国外での研究調査活動に関する経費等を助成する制度である。なお、本プロジェクトは国際ジャーナルへの積極的な投稿を進めるものである。加えて今年度は新型コロナウイルス流行に伴い、オンラインでの国際的活動についても助成対象とする。

なお、本制度は個人単位、プロジェクト単位での研究活動に対する助成を旨としており、本制度の研究費助成を受けた場合には研究成果の報告として、生存学研究所のウェブサイト「研究の現場」で発表することを必須とする。

*今年度の本プロジェクトでは、ウクライナ情勢、新型コロナウイルスに関わる研究も推奨する。

募集内容

助成内容：若手研究者による、国外での研究調査活動および国外で開催される国際的な学会・会議などにおける成果発表や国際的なネットワーク形成に関する経費等について補助を行う。

採択件数：**1件（上限10万円）**

※実際に交付される金額は、全体の配分額・応募条件等によって減額がありうる。

助成対象期間：**2022年11月上旬から2023年2月27日(月)まで ※10/1からの遡及適用可**

助成対象経費：以下を対象とするが、執行にあたっては本学規程に準じること。

- 海外渡航に要する交通費（航空運賃、国内交通費等。現地交通費は、日当に含める）
- 渡航先での宿泊費、国際学会参加費・登録料
- オンラインによる調査費（謝金、通訳など）、資料郵送費、図書資料費
- 論文翻訳・校正・校閲費
- 申請書記載の当該年度における研究活動に要する費用

申請資格：生存学研究所の研究活動に関連する若手研究者のうち、

- ①本学研究科に所属する大学院生（但し、助成対象期間内に休学となる者、および他大学・研究機関に所属する専任教員・研究員等は対象外とする）
- ②生存学研究所客員研究員（ただし、他大学・研究機関に所属する専任教員・研究員等は対象外とする）
- ③上記①～②に準じる立場の者（本学非常勤講師、本学授業担当講師、あるいは修了生等。ただし日本学術振興会特別研究員採用者、大型民間財団助成採用者は除く）

※上記に明記されない属性の研究者で申請を希望する者は、申請資格の有無について、

生存学研究所事務局まで照会を行うこと。なお、本件助成の審査にあたっては、他の研究助成プログラム等の採択（研究費の保有有無）等の状況も斟酌することとする。

申請期間：2022年10月12日(水)～2022年10月31日(月)17:00

必着分

申請方法：所定の申請調書（Wordファイル）へ必要事項記入の上、下記生存学研究所事務局メールアドレス（ars-vive@st.ritsumei.ac.jp）まで送信すること。受領確認連絡により受領とする。

審査について：研究所運営委員から構成される審査会による審査の上で採否を決定し、審査終了後、文書にて応募者に通知する。

成果発表について：研究成果発表の際には本研究支援を受けたことを明示してください。

（記入の仕方については下記の例示を参照のこと）

- ・本研究は立命館大学生存学研究所若手研究者研究力強化型「国際的研究活動」の助成を受けたものです。
- ・This work was supported by Institute of Ars Vivendi, Ritsumeikan University.
- ・この成果は生存学研究所2021年度若手研究者研究力強化型「国際的研究活動」研究費の助成を受けたものです。
- ・This research achievement was financially supported by the research fund “international research activities,” a support system for enhancing the research quality of young researchers of the Institute of Ars Vivendi in the academic year 2021.

提出・お問合せ先

生存学研究所事務局（修学館 2F 衣笠リサーチオフィス内）

Phone : 075-465-8475（内線 511-2819） E-mail : ars-vive@st.ritsumei.ac.jp

以上